



平成29年2月8日

各 位

会 社 名 オンコリスバイオフーマ株式会社
代表者名 代表取締役社長 浦田 泰生
(コード番号：4588)
問合せ先 常務取締役 六反田 靖
経営管理担当
(TEL. 03-5472-1578)

営業外損失及び特別損失のお知らせ

当社は、平成28年12月期第4四半期累計期間（平成28年1月1日～平成28年12月31日）において、営業外損失及び固定資産の減損処理等に伴う特別損失を計上いたしましたので、以下お知らせいたします。

記

1. 営業外損失（為替差損等）の内容

平成28年12月期第3四半期累計期間（平成28年1月1日～平成28年9月30日）において、外国為替相場の変動による為替差損13,281千円を営業外損失に計上しておりましたが、当第4四半期会計期間（平成28年10月1日～平成28年12月31日）においては円安が進んだことにより、期初からの累計で為替差損3,501千円を計上しました。これは、主に当社の保有する外貨建て現金の評価替えにより発生したものです。その結果、当第4四半期累計期間（平成28年1月1日～平成28年12月31日）における支払利息3,221千円および金銭の信託運用損1,408千円等と併せ、営業外損失8,763千円を計上いたします。

2. 特別損失（固定資産の減損損失及び投資有価証券評価損）の発生について

平成28年12月期第3四半期会計期間（平成28年7月1日～平成28年9月30日）において、「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき当社の検査事業に関する神戸検査センターの固定資産等の回収可能性を検討した結果、減損損失47,353千円を計上しておりました。当第4四半期会計期間（平成28年10月1日～平成28年12月31日）においては、平成24年から起算して5期連続赤字となったことにより、本社固定資産等の回収可能性の見直しを行い、減損損失11,107千円を計上いたしました。これにより、当第4四半期累計期間（平成28年1月1日～平成28年12月31日）における減損損失58,461千円を計上いたします。また、当社が保有する投資有価証券の一部において時価が著しく下落したことに伴い、5,762千円を投資有価証券評価損として計上いたします。

以上から、当第4四半期累計期間（平成28年1月1日～平成28年12月31日）における特別損失64,223千円を計上いたします。

以 上